

人類は支配されるのか？

世界侵略： ロサンゼルス決戦

4.1 (Fri)

COLUMBIA PICTURES PRESENTS IN ASSOCIATION WITH RELATIVITY MEDIA AN ORIGINAL FILM PRODUCTION "BATTLE: LOS ANGELES" AARON ECKHART MICHELLE RODRIGUEZ
RAMON RODRIGUEZ BRIDGET MOYNAHAN NE-YO AND MICHAEL PEÑA MUSIC BY BRIAN TYLER COSTUME DESIGNER SANJA MILKOVIĆ HAYS VISUAL EFFECTS SUPERVISOR EVERETT BURRELL EDITOR CHRISTIAN WAGNER
PRODUCTION DESIGNER PETER WENHAM DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY LUKAS ETTLIN EXECUTIVE PRODUCERS JEFFREY CHERNOV DAVID GREENBLATT WRITTEN BY CHRIS BERTOLINI PRODUCED BY NEAL H. MORITZ ORI MARMUR DIRECTED BY JONATHAN LEBESMAN
ORIGINAL FILM      
battlela.jp

1942年 2月25日午前2時15分、ロサンゼルス。

発光しながら編隊を組む飛行物体**25機**を**100,000人**が目撃。

日本軍の空襲と信じたアメリカ軍が**1,430発**の砲弾を撃ち込んだが

1機も撃墜できず。

砲弾破片の被害や、パニックによる心臓麻痺などで**6人**の民間人が死亡。

だが、実際に日本軍がそうした作戦を行った記録は一切なく

「UFO」「宇宙人」という概念さえなかった時代の迎撃戦は

アメリカ政府が調査に乗り出した最初の未確認飛行物体事件として

「**ロサンゼルス**の戦い」と呼ばれる。



未確認飛行物体の襲来を伝える
1942年2月25日付け ロングビーチ・プレステレグラム紙

迫り来る地球外侵略者に またたく間に包囲される恐怖、 あなたはこの接近戦を戦い抜けるか？

そして、その真相は現在に至るまで、
闇の中にある——。



1965年ブエノスアイレス、
1983年ソウル、1991年ロンドン
その後も、世界の大都市上空に多数の未確認飛行物体が現れた。
そして、「ロサンゼルス」から69年後、

遂に「彼ら」が地球に上陸する日がやってきた——。
大量の流星群と思われる未知の物体が世界中に降り注ぎ、各都市が崩壊する中、
ロサンゼルスも瞬間に壊滅寸前に追い込まれる。
軍の海兵隊が生存者救出に向かうも、正体不明の侵略者たちの驚異的な攻撃力の前に
後退を余儀なくされ、気がつけば廃墟のロサンゼルスで包囲されていた。

息もつけない緊張感、逃げ出したくなる臨場感。
いまだかつて見たことのない2時間ノンストップの銃撃戦を体感せよ！

「応答せよ！
人類は……あと何人だ」

ウェブサイト <http://sonypictures.jp/>

世界侵略：ロサンゼルス決戦

監督：ジョン・サトウ・リーベスマン / サトウ・リベスマン・スタジオ

出演：アーロン・エッカート「ターザン」 | ミシェル・ロドリゲス「アバター」 | ブリジット・モイナハン「アイ、ロボット」 | Ne-Yoほか

非売品/転売不可



金曜日は、
洋画へ行こう！
kinoyobi.eiga.com



劇場内での映画の
撮影・録音は犯罪です。
映画盗撮の情報は
www.eigakan.org
0120-550098
映画館に行かない、実行委員会 映画盗撮防止

